「専門学校生への効果的な経済的支援の在り方に関する実証研究事業」 平成29年度調査方針

1. 都道府県調査

専門学校行政の体制、県内の専門学校生の進学率・就職率、都道府県独自の経済的支援の状況、都道府県の事業への参加状況 等

2. 専門学校調査

中途退学者数、就職状況、経済的に修学困難な学生数、学校独自の経済的支援、給付型奨学金の受給者数等

3. 協力校調査

中途退学者数、就職状況、経済的に修学困難な学生数、学校独自の経済的 支援、経済的支援の実施時期、修学支援アドバイザーの活用状況、給付型 奨学金の受給者数 等

4. 協力者調査

進路選択で重視する点、専門学校で身につけたスキル、出席状況、アルバイトの状況、年間支出・収入額、経済的支援の受給状況、先行実施される給付型奨学金の受給状況、修学支援アドバイザーの活用状況、支援を受ける前後の生活の変化、就職活動の状況・結果 等

5. 学生調査

進路選択で重視する点、専門学校で身につけたスキル、出席状況、アルバイトの状況、年間支出・収入額、経済的支援の受給状況、就職活動の状況・結果 等

6. 卒業生調査

卒業後の状況(就職した地域、業種・職種等)、就職した業種と学校で学んだ内容との関係、就職支援アドバイザーの活用状況

7. 出身者調査

卒業後の状況(就職した地域、業種・職種等)、就職した業種と学校で学んだ内容との関係

(参考)調査の種類・対象

- 都道府県調査
 都道府県の専門学校担当部署
- 専門学校調査
 全国すべての私立専門学校
- 3. 協力校調査 本事業に参加している専門学校
- 4. 協力者調査 本事業に参加し、経済的支援を受けている学生
- 5. 学生調査 協力校に在籍する学生のうち、協力者以外の学生
- 6. 卒業生調査 平成 27 年度及び 28 年度の協力者で既に専門学校を卒業した者
- 7. 出身者調査専門学校を卒業した社会人等

2. 調査の種類・対象

- (1)都道府県調査都道府県の専門学校担当部署
- (2)専門学校調査全国すべての私立専門学校
- (3)協力校調査本事業に参加している専門学校
- (4) 協力者調査 本事業に参加し、経済的支援を受けている学生
- (5) 学生調査 協力校に在籍する学生のうち、協力者以外の学生
- (6) 卒業生調査 平成 27 年度及び 28 年度の協力者で既に専門学校を卒業した者
- (7)出身者調査専門学校を卒業した社会人等

3. 調查項目案

- (1)都道府県調査
 - ①都道府県における専門学校行政の体制
 - ②専門学校への進学率、専門学校生の就職率(うち都道府県内)
 - ③本事業への参加状況、参加/不参加理由、事業実施方法、課題等
 - ④専門学校生に対する都道府県独自の経済的支援の状況
 - ⑤都道府県による経済的支援策に係わる情報提供・相談の実施状況
 - ⑥学校種別・平成29年度に先行実施される給付型奨学金の対象者数
 - ⑦授業料減免制度と給付型奨学金に対する考え
 - ⑨課題、今後の方針
- (2) 専門学校調査
 - ①属性(学校名等)
 - ②学校評価の実施状況

- ③学生数
- ④授業料等の学生納付金額
- ⑤中涂退学者数
- ⑥卒業·就職状況
- ⑦経済的に修学困難な学生数
- ⑧専門学校独自の経済的支援
- ⑨上記以外の経済的支援の学生の受給状況
- ⑩平成29年度に先行実施される給付型奨学金の受給者数
- Ⅲ授業料減免制度と給付型奨学金に対する考え
- ②卒業者の日本学生支援機構奨学金の返還延滞率
- [3経済的支援以外の支援状況
- (4)本事業への参加意向、課題
- (3) 協力校調査
 - ①経済的支援の実施時期
 - ②学校独自の授業料減免措置の実施状況
 - ③本事業により経済的支援を受けた学生の数とその内訳
 - ④経済的支援を受ける資格はあるが、支援を受けていない学生の数
 - ⑤学校による減免額、本事業による支援額、額生の負担額
 - ⑥本事業の実施方法(広報、支給時期、体制等)
 - ⑦修学支援アドバイザーの活用状況
 - ⑧本事業を実施したことによる効果
 - ⑨本事業に参加した学生の特徴
 - ⑩本事業の課題(支援の実施時期、支援対象、情報の伝達方法等)
 - 平成29年度に先行実施される給付型奨学金に対する考え
 - ②授業料減免支援者(卒業者)の就職先企業等からの評価
 - ①財務状況等
- (4)協力者調査
 - ①属性(家計収入等)
 - ②進路選択における重視点
 - ③入学前の状況(学校種、居住地等)

- ④専門学校で身につけたスキル、取得資格
- ⑤出席状況
- ⑥1週間の生活時間、アルバイト参加状況
- ⑦授業料・生活費等の1年間の支出額、収入額、負担方法
- ⑧経済的支援の受給状況
- ⑨平成29年度に先行実施される給付型奨学金の受給有無、受給意向、使い 道等
- ⑩経済的支援に対する考え方
- Ⅲ授業料減免制度と給付型奨学金に対する考え

【本事業の効果検証】

(12)本事業の支援額、使用用途

経済的支援を受ける前後の生活の変化(6月頃と12月頃を比較)

- -1週間の学習時間、授業出席率、アルバイトの実施状況、親からの援助 額等
- ⑬本事業を実施したことによる効果
- ④本事業の課題・要望(支援の実施時期、支援対象、情報の伝達方法等)
- ⑤修学支援アドバイザーの活用状況
- 16就職活動の状況、結果
- (5) 学生調査
 - ①属性(家計収入等)
 - ②進路選択における重視点
 - ③入学前の状況(学校種、居住地等)
 - ④専門学校で身につけたスキル、取得資格
 - ⑤出席状況
 - ⑥1週間の生活時間、アルバイト参加状況
 - ⑦授業料・生活費等の1年間の支出額、収入額、負担方法
 - ⑧経済的支援(減免措置、給付型奨学金、貸与型奨学金等)の受給状況
 - ⑨平成 29 年度に先行実施される給付型奨学金の受給有無、受給意向、使い 道等
 - ⑩経済的支援に対する考え方

- Ⅲ授業料減免制度と給付型奨学金に対する考え
- 迎就職活動の状況、結果
- (6) 卒業生調査

【現在の状況】

- ① 属性(性・年齢、在学時の学年・学科)
- ② 卒業後の状況 (就職、進学等)
- ③ 就職先の業種、従業員規模、地域
- ④ 就職した職種、専門学校で学んだ内容との関連

【専門学校での学び】

- ⑤ 専門学校で身につけたスキル、資格取得の状況
- ⑥ 経済的支援(減免措置、給付型奨学金、貸与型奨学金等)の受給状況
- ⑦ 経済的支援に対する考え方

【本事業について】

- ⑧ 本事業の使用用途
- ⑨ 経済的支援を受ける前後の生活の変化
 - -1 週間の学習時間、授業出席率、アルバイトの実施状況、親からの援助額等
- ⑩ 本事業を実施したことによる効果
- ① 本事業の課題・要望(支援の実施時期、支援対象、情報の伝達方法等)
- ② 修学支援アドバイザーの活用状況
- ③ 就職活動への影響
- (7) 出身者調査

【現在の状況】

- ① 属性(性・年齢、在学時の学年・学科)
- ② 卒業後の状況 (就職、進学等)
- ③ 就職先の業種、従業員規模、地域
- ④ 就職した職種、専門学校で学んだ内容との関連
- ⑤ 所得

【専門学校での学び】

⑥ 専門学校での勉学状況

- ⑦ 専門学校で身につけたスキル
- ⑧ 専門学校で身につけた取得
- ⑨ 経済的支援(減免措置、給付型奨学金、貸与型奨学金等)の受給状況
- ⑩ 経済的支援に対する考え方
- 4. 今後のスケジュール

平成29年 8月 第1回検討委員会

10月 調査票発出

11月 調査〆切